

11月23日には、レ・コード館ジュニアジャズバンド10周年記念となる定期公演が実施され、400名を超える観客の下、現団員と卒業生、ブルーホースなどの演奏により盛大かつ好評に終了いたしました。

10月15日、生涯学習講座として6回開設していた「英会話教室」の最終日でありましたが、受講者から閉講を惜しむ声が多かったことから、再度開講することとし、今後、4回の開催を予定しております。



つうがく合宿の学習時間の様子

青少年の取組
 放課後子ども教室特別事業として10月6日「秋のおたのしみ広場」を町民センターにおいて実施いたしました。

児童が参加協力しながら、音楽を楽しむとともに楽器づくりや、びつくり箱による読み聞かせ、女性コミュニケーション会議によるお菓子の提供などを行い、200名を超える幼児、児童、親子が集まり好評に終了しております。

11月5日～9日、4泊5日の日程により、学び・遊ぶ・つうがく合宿事業を青年の家において実施いたしました。

新冠小学校、朝日小学校4、5年生20名の参加があり、規則正しい生活習慣を身に付けるとともに、今回は日高教育局、国立大雪青少年交流の家の協力を得ながら、保護者向け講話、夜読書を盛り込み実施しました。

12月7日レ・コード館において、子ども会育成連絡協議会による「餅つき餅まき体験」が実施され100名を超える幼児、児童の参加がありました。

当日は商工青年部と協力し、道の駅イルミネーションの点灯式に合わせ実施しております。

高齢者教育の取組
 10月25日には第6回目の高齢者大学いきいき大学として自分の人生を振り返るエンディングノートの作成について、11月27日にはクリスマスにちなんだフラワーアレンジメント教室を実施しております。

郷土資料館の取組
 11月7日レ・コード館において「新冠御料牧場の光と影」と題した、ふるさと再発見講座を実施いたしました。

苦小牧市郷土文化研究会会長の山本融定氏を講師に招き、明治から戦後にかけての御料牧場の歴史についてわかりやすく説明していただき、当日44名の参加がありました。また、11月7日から12月14日にかけて、移動展示として「新冠御料牧場の歴史展」としてレ・コード館、資料館において特別展を実施しております。

また、本年度より「幌尻岳」の名勝指定に向け取り組んでおりましたが、この度、10月17日付けをもって、正式に名勝として指定されましたので、今後、広報などを通して町民の皆さんに周知してまいりたいと考えております。



「食」にまつわる本の特別展示

社会体育事業の取組
 10月13日体育協会主催によります体育の日記念ソフトボール、ミニバレー、パークゴルフ大会が開催され、16自治会32チーム231名の参加がありました。

また、同日行われた体育協会表彰では7名がスポーツ賞を受賞されております。

12月1日、旧節婦小学校体育館を社会体育施設の節婦体育館として位置づけ開設いたしました。

当日、運動能力を高める効果があり、全国的に学校授業にも取り入れられている「コーデイネーショントレーニング」について講師を招き、親子向け、指導者向けの講習会を実施し、70名を超える参加者があり好評に終了しております。

最後に、9月定例会において報告した教育委員会の平成24年度の活動評価については、9月20日、町のホームページに公表をいたしました。

評価内容について、改善できるものについては、速やかに対応しておりますが、評価の低い項目については、課題の解決に向け、教育委員会の活動の活性化を図りながら、来年度の施策にしっかりと位置付けて取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

平成25年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式

自治功労賞

片倉 拓司さん(字明和)

永年にわたり農業委員会委員として、自治の振興発展に多大の貢献をされました。

村田 邦洋さん(字北星町)

永年にわたり副町長として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

水上 誠保さん(字北星町)

永年にわたり消防団員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

産業功労賞

眞野 康彦さん(字太陽)

永年にわたり農業協同組合理事として農業の振興発展に多大の貢献をされました。

生活文化功労賞

千葉 寿幸さん(字東町)

永年にわたり自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献をされました。

善行賞

苦小牧信用金庫様(苦小牧市)

本町発展のため多額の財産を寄贈されました。



今年で44回目を迎える平成25年度新冠町功労賞・善行賞の贈呈式が、11月3日文化の日にレ・コード館を会場に行われました。

今回受賞された方々は、永年にわたり農業振興に貢献された方、町行政の振興に貢献された方、消防行政の振興に貢献された方、住民福祉の向上に貢献された方、永年にわたる多額の寄付により、町行政の振興に多大な貢献をされた団体の5名1団体です。

贈呈式では、小竹町長の式辞の後、受賞者一人一人に功労章と表彰盾が授与されました。

その後、芳任町議会議長の祝辞、新冠町青年団連絡会議副議長遠藤博文さん感謝の意を込めたお祝いの言葉が送られ、受賞者を代表して眞野康彦さんから謝辞があり閉式となりました。

受賞された方々は、次のとおりです。

について研修させたいと考えています。